

明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第38号 平成19年5月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



大洞地域 硯石池の春の保全活動&春の味わい(4月24日開催)

- ・春の水田整備&雑木林整備
- ・硯石池の春を味わおう！！

○春の水田整備&雑木林整備

春を迎え、大洞地域の硯石池ではハルリンドウやサワオグルマなど、様々な春の野草が花を咲かせ始めました。そのような春の景色が広がる中、今年度初めての硯石池の里山保全活動が行われました。

昨年度末に、硯石池周辺の雑木林の間伐整備を行ったことで、全体的に開放感とともに新緑の広がりを清々しく感じる事が出来ました。

今回の保全活動では、昨年度に整備出来なかったヒノキ林の間伐をはじめ、休耕田の草刈り、水田の畦、水路の整備を行いました。みんなで力を合わせて作業をすることで、林内にある枝や枯れ木の処理がみるみる進められ、参加者自身が活動の成果を実感しながら、活動が進められました。



春の硯石池保全活動に
多くの皆さんが集まりました！！



いざ！
作業開始！！





様々な生き物の姿が、硯石池の春の訪れを感じさせます。

○硯石池の春を味わう！！

作業終了後には、現地で採取した山菜や参加者が持ち寄った野菜などを天ぷらや和え物にして春のひとときを楽しみました。また、冷たいそうめんの差し入れもあり、保全活動で火照った体には最高のごちそうでした。春のひととき・春の味を楽しみながら、参加者同士意見交換し、これからの保全活動について夢を語り合いました。



硯石池保全活動恒例 現地に生えている茶葉を使ったお茶を淹れています。



たくさんの山菜をどんどんてんぷらにしています。



整備作業終了後、暖かい春の日差しの下、皆で里の恵みの味わいを存分に満喫しました！！

○おわりに

硯石池の保全活動では、昨年にも増して参加者自身が夢を持ち、楽しみながら保全活動に取り組んでいる姿がはっきりと感じられます。

現在、硯石の自然を愛する会では、これまで以上に広範囲の保全活動に取り組んでいくために、地権者と自治会等の理解と協力を仰ぎながら進めています。この取り組みが地域全体へと広がり、硯石池を取り囲む一帯が美しく心安らぐ里山へと復活をはたすことも夢ではないと感じました。



「自然ふれあい活動支援業務」に関するお問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 自然環境室 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6452） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

自然環境室 HP アドレス：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html